



毒キノコによる食中毒に気をつけましょう！

秋はキノコ狩りの季節です。

本県では、これまでキノコ狩りのシーズンに、毒キノコの誤食による食中毒が発生しています。



キノコ狩りの際には、次のことに気をつけましょう！



キノコの鑑定は専門的な知識が必要です。『・・・に似ている。』や『たぶん・・・だろう。』という素人鑑定はしないこと。



毎年、同じ時期に同じ場所に生えているキノコでも、食用に類似した毒キノコが混生していることがあるので十分注意すること。



見分け方などに関する言い伝え(例: 虫が食べた跡のあるキノコは食べてもよい。)は、根拠はないので信用しないこと。



食用と確実に判断できないキノコは、①採らない、②食べない、③人にあげない、④販売しないこと。

今年のキノコの発生傾向は・・・



今年は、夏場の高温と大雨がキノコの成長時期と重なったことから、秋のキノコが大量に発生し、また、毒キノコも大量に発生する恐れがあるため、間違っ採らないよう注意が必要です。



県内の青果店及び産地直売施設において、毒キノコが混在して販売されていた事例が過去に確認されています。



食用種[※]ではないキノコは取り扱いわないこと。

※食用種とは？⇒種が特定されていて、食べられると一般的に認められているもの。

販売(陳列)前に、食用種以外のキノコが混在していないかチェックすること。

自然に自生しているキノコのほとんどは、食用とも有毒とも判明されていません。

《出荷制限指示・出荷の自粛について》

過去に基準値を超える放射性物質が検出されたことに伴い、原子力災害対策本部長(内閣総理大臣)から出荷を差し控えるよう指示されています。

区域	品目
青森市	ナラタケ、ムキタケ、クリタケ及びハタケシメジ以外の野生キノコ類
十和田市	ナラタケ、ブナハリタケ、ムキタケ及びナメコ以外の野生キノコ類
鱒ヶ沢町	ナラタケ以外の野生キノコ類
階上町	ナラタケ及びクリタケ以外の野生キノコ類

＜参考＞ 青森県内で発生したキノコによる食中毒事件

発生年次	発生件数	患者数
令和3年	0件	0名
令和2年	1件	1名
令和元年	1件	2名
平成30年	0件	0名
平成29年	0件	0名
平成28年	1件	2名
平成27年	1件	1名



※青森市及び八戸市発生分を含む。



活彩あおもり

○ 青森県健康福祉部保健衛生課 食品衛生グループ

TEL:017-734-9214 FAX:017-734-8047

○ 青森県庁ホームページ「毒キノコによる食中毒に注意しましょう！」

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/toadstool.html>

